

平成20年5月9日

各位

会 社 名 株式会社 中央経済社 代 表 者 代表取締役社長 山本 時男 (JASDAQ・コード9476)

問合わせ先

役職・氏名 社長室室長 津原 均 T E L 03-3293-3371

平成20年9月期中間業績予想との差異に関するお知らせ

平成 20 年 9 月期中間 (平成 19 年 10 月 1 日~平成 20 年 3 月 31 日) の業績予想について、平成 19 年 11 月 15 日付当社「平成 19 年 9 月期決算短信」にて発表いたしました業績予想から下記のとおり差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年9月期中間期(平成19年10月1日~平成20年3月31日)

① 連結業績予想の修正

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	1,781	281	296	180
今回修正予想 (B)	2,011	322	335	196
増減額 (B-A)	230	41	39	16
増減率 (%)	12.9%	14.6 %	13.2 %	8.9 %
(ご参考)				
前中間期実績(平成19年3月期)	1,956	344	355	187

② 個別業績予想の修正

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	1,696	260	293	178
今回修正予想(B)	1,905	285	318	183
増減額 (B-A)	209	25	25	5
増減率 (%)	12.3 %	9.6 %	8.5 %	2.8 %
(ご参考)				
前中間期実績(平成19年3月期)	1,854	317	348	188

2. 修正理由

連結

出版事業においては、大きな制度改正が一段落し、今期は従来にも増していかに読者ニーズを細かく捉えて企画・出版するかをテーマに活動して参りました。その結果、今第2四半期における出版点数は116点(前年同期比17点増)となり、中間期累計で214点(前年同期比17点増)の書籍が刊行となりました。

出版以外の事業については、広告請負が全体の業績の大部分を占めます。その広告請負事業は、前期に引き続き伸び悩み業績に大きな変動はありません。

以上により、出版事業の売上が期初予想より上回ることにより、営業利益、経常利益、中間純利益も上回る見通しです。

② 個別

連結業績の大部分を占める出版事業が個別業績ですので、連結業績の出版事業の箇所で説明したことと同

様の理由により期初予想を上回る見通しです。

3. 通期業績予想について

平成 20 年 9 月期通期(平成 19 年 10 月 1 日~平成 20 年 9 月 30 日)の業績予想(連結・個別)につきましては、今後の市場動向等を勘案し、現時点での変更はありません。

(参考) 平成 19 年 11 月 15 日付当社「平成 19 年 9 月期決算短信」にて開示 平成 20 年 9 月期通期業績予想

連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	3,469	453	489	290

• 個別

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	3,304	419	484	287

(業績等の予想に関する注記事項)

上記の業績予想につきましては、現時点において入手された情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後の各種要因により、上記予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上